

みどりアップを 見に行こう ツアー

旅のしおり



横浜みどりアップ計画
マスコットキャラクター
横浜みどりアップ **葉っぴー**

横浜みどりアップ計画市民推進会議 第17回調査部会
2017年11月11日



お願いと注意事項

- ・長距離歩きますので、体調管理に気を付けて下さい。
もし体調の不良を感じたときは、職員にお声がけください。
- ・区役所付近では一部歩道なども歩きます。
車には注意して、道路を横断するときなどは、職員の指示に従ってください。
- ・広報に使用するため写真撮影を行います。
ご都合の悪い方は、あらかじめお申し出ください。
- ・携帯電話はマナーモードに設定し、ツアー中の通話をご遠慮ください。

本日のテーマと見学先

集合 9時00分

(ウォーキング)

見学先その1 9時25分～

● 公園の森をみんなで育てている現場

→茅ヶ崎公園 8ページ

(ウォーキング)

見学先その2 10時15分～

● まちの森をみんなで育てている現場

→茅ヶ崎四丁目 メゾンふじのき台 12ページ

(ウォーキング)

見学先その3 10時35分～

● 森づくりガイドラインを活用する現場

→大原みねみち公園・ささぶねのみち 16ページ

(ウォーキング)

意見交換会 11時15分～

● 都筑区役所にて

解散 12時00分



● 横浜の緑を次世代にひきついでいくための重点的な取組

横浜市は、大都市でありながら、私たちの生活の身近な場所に、森や農地などの緑の環境が広がっています。この環境を次の世代に引き継いでいくため、さまざまな取組を展開しています。

平成 21 年度からは、「横浜みどり税」を財源の一部に活用した「横浜みどりアップ計画」を推進しています。

● 横浜みどりアップ計画（計画期間：平成 26-30 年度）の目指すもの

横浜みどりアップ計画では、「みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜」を理念に、市民の皆さんや事業者の方々と一緒に協力しながら、「森」「農」「緑化」の 3 つの分野で取組を進めています。

【5 年間の目標】

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度の指定による樹林地の担保量が増加、水田の保全面積が増加、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など生物多様性に配慮した取組の進展、緑や花の創出により街の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑とのかかわりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

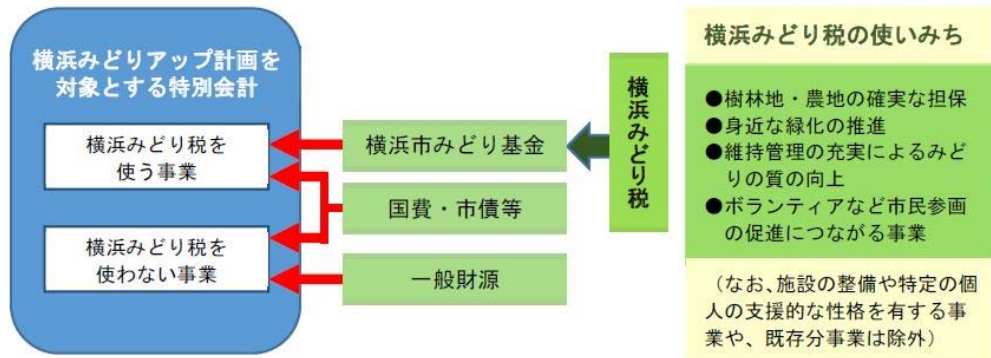
森に関わるイベントや農作物の収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

● 計画を進めるための財源のしくみ「横浜みどり税」

横浜みどり税は、緑の保全・創造に取り組むための安定的な財源として、市民の皆さんに平成 21 年度からご負担いただいているものです。

横浜みどり税は、横浜みどりアップ計画に使い道が限定され、また、「横浜みどり基金」としてほかの財源からは明確に区別されています。

横浜みどりアップ計画では、横浜みどり税だけでなく、他の財源（一般財源、国費・市債など）も使われていますが、「特別会計」として他の事業から分離して管理されています。



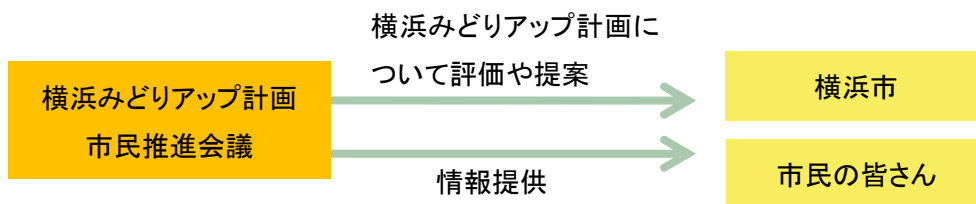
【表】平成 26-30 年度の横浜みどり税の税率と期間

対象	税率	延長期間
個人	市民税の均等割に上乗せ 900 円/年※	平成 26 年度から平成 30 年度
法人	市民税の年間均等割額の 9%相当額/年	平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの間に開始する事業年度分

※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く

● 横浜みどりアップ計画市民推進会議とは

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、横浜みどりアップ計画について評価、提案、市民の皆さんへ情報提供を行う、市民参加の組織です。公募市民や学識経験者、関係団体、町内会代表の計 16 名で活動しています。本日の「みどりアップを見に行こうツアー」はその調査部会として、横浜みどりアップ計画の事業が活用されている現場を調査し、現場で活動されている方や、参加した方の声を委員が直接聞くために実施しているものです。



※会議の開催模様や、広報誌・報告書はホームページでも見るすることができます。

[市民推進会議](#) [検索](#)

● 横浜みどりアップ計画で目指す横浜の姿 ～緑とともにある市民の暮らし～



● 横浜みどりアップ計画の取組 〈平成 26-30 年度〉



取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ**森**を育む



施策 1 樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

森を持っている人と森を守る約束をする／必要に応じて、市が森を買い取る／
保全した森を整備する

施策 2 良好な森を育成する取組の推進

事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり

動物や生き物にとっても住みやすい森、安全な森をつくる／間伐材の有効利用

事業③ 森を育む人材の育成

森づくり活動団体への研修／ボランティアの研修や情報発信／団体への道具貸出しなど

見学先

施策 3 森と市民とをつなげる取組の推進

事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

イベント開催や人材育成／広報、ガイドマップ、ウェルカムセンターなどでの情報発信



取組の柱 2 市民が身近に**農**を感じる場をつくる



施策 1 農に親しむ取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

水田を持っている人と約束をする／井戸の設置を手伝う／農地の利用促進など

事業② 農とふれあう場づくり

収穫体験／区画貸し農園／横浜ふるさと村の取組の充実や恵みの里などの取組推進など

施策 2 地産地消の推進

事業③ 身近に感じる地産地消の推進

直売所／青空市／情報発信・PR

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

直売所など地産地消にふれる機会をふやす／人材育成／企業などとの連携など



取組の柱 3 市民が実感できる**緑**をつくる



施策 1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進

事業① 民有地での緑の創出

制度で決められた量以上の緑化をする市民や事業者へ、緑化の費用を一部助成 など

事業② 公共施設・公有地での緑の創出

多くの市民が目にする公共施設での緑化を充実させる など

施策 2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進

事業③ 市民協働による緑のまちづくり

地域が主体的に緑のまちづくりに取り組むことへの支援

事業④ 子どもを育む空間での緑の創出

保育園や幼稚園、小中学校での園庭や校庭の芝生等による緑化、花壇づくりなど

事業⑤ 緑や花による魅力・賑わいの創出

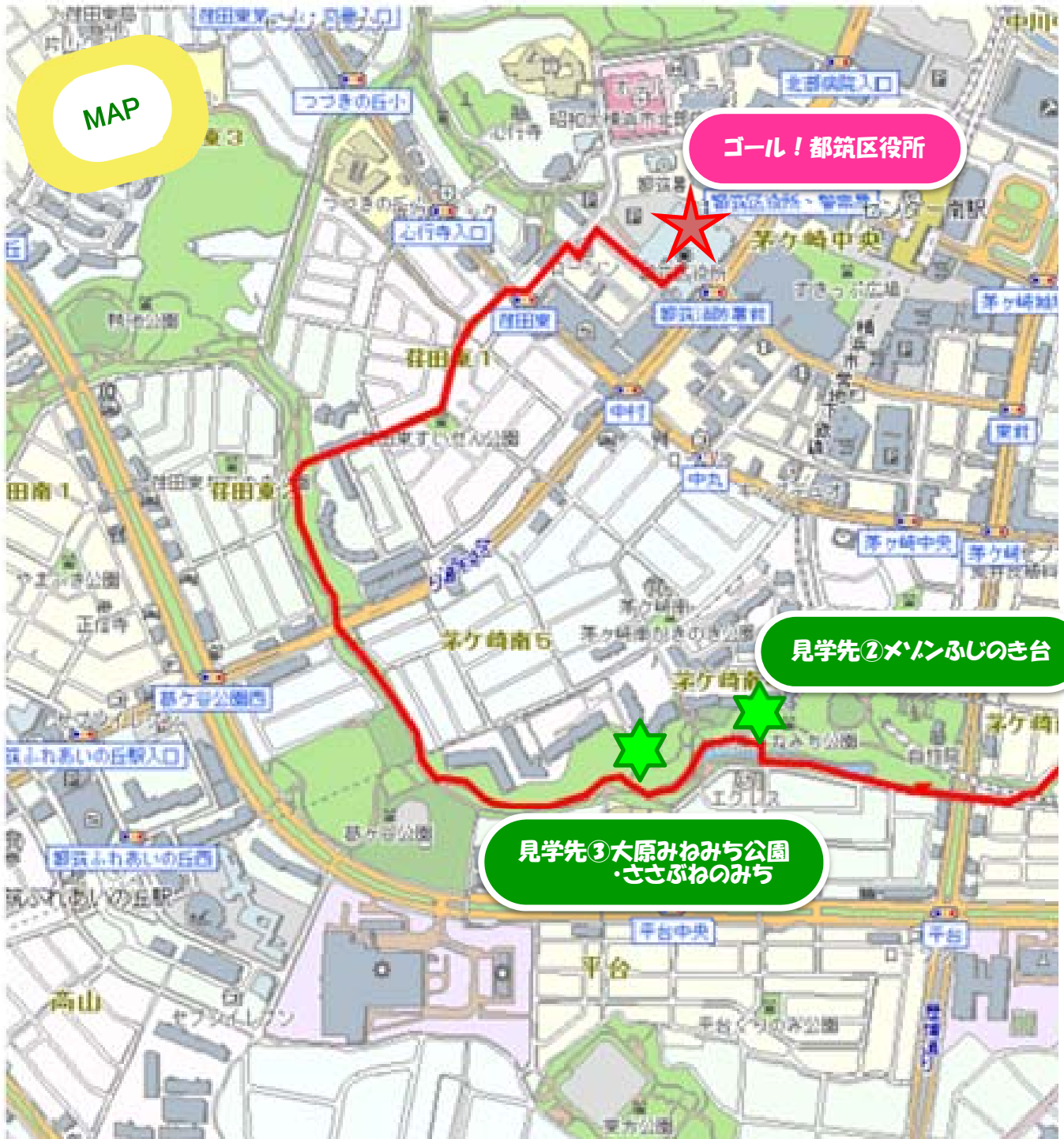
緑や花で、人が多く集まる都心臨海部の魅力・賑わいづくり



効果的な広報の展開

広報よこはま、交通広告の活用 など

ウォーキングマップ





都筑区は公園と公園が緑道で
つながっています。
今回はその一部を歩きます！



見学先①茅ヶ崎公園

スタート！仲町台駅

茅ヶ崎公園

取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む
施策2 良好な森を育成する取組の推進
事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり
(1) 森づくりガイドライン等を活用した森の育成

● 森を保全し、その森の質を高める公園の維持管理

横浜みどりアップ計画では、森を保全するとともに、生物多様性や安全性に配慮した森づくりを推進し、森の質を高める取組を進めています。

一方、市民の皆様にとって身近な緑である公園の中にも森があります。みどりアップ計画ではこうした公園の中の森の質を高める取組も行っています。公園に質の高い森があることで、市民の皆様にも、みどりアップの成果をより身近に実感していただくとともに、市民の森などに触れるきっかけづくりの場ともなっています。



● 多様な顔を持つ横浜の森

横浜の森は、実に多彩な顔を持っています。田んぼや川に水を供給する水源の森や、子どもたちが昆虫を探しにやってくる生き物を育む森、四季折々の花が咲き、爽やかな風が吹き抜ける散策コースなど、いずれの森も、市民の暮らしを豊かにしてくれます。

こうした森を次世代に引き継ぐための取組を、市民や事業者とも連携しながら進めています。

● 森づくりガイドラインの活用と保全管理計画

「森づくりガイドライン」は、森の維持管理をするための手法などが整理された技術指針です。「保全管理計画」はこの森づくりガイドラインを活用して、具体的な管理の計画を定めたものです。





① 維持管理していないエリア

② 維持管理したエリア



木が大きくなりすぎて、重くなり、根だけで全体を支えるのが大変になります。
また、うっそうと生い茂った枝葉で、地面までの日光が遮られ、草が生えず、土が流れてしまいます。

剪定をすることで一時的には見栄えが悪くなりますが、数年すると健全な樹林によみがえります！
切った枝も土留めとして再利用しています。



維持管理の説明案内板が立っています▲

茅ヶ崎公園愛護会について

茅ヶ崎公園愛護会は、平成7年に発足した地域の住民からなる団体です。

公園内清掃に加えて、樹林内の草刈りや植物調査などの森づくりの活動を行っています。

小中学生を受け入れての花壇づくりや落ち葉かき、樹名板づくりなど地域と連携した活動も積極的にを行っています。

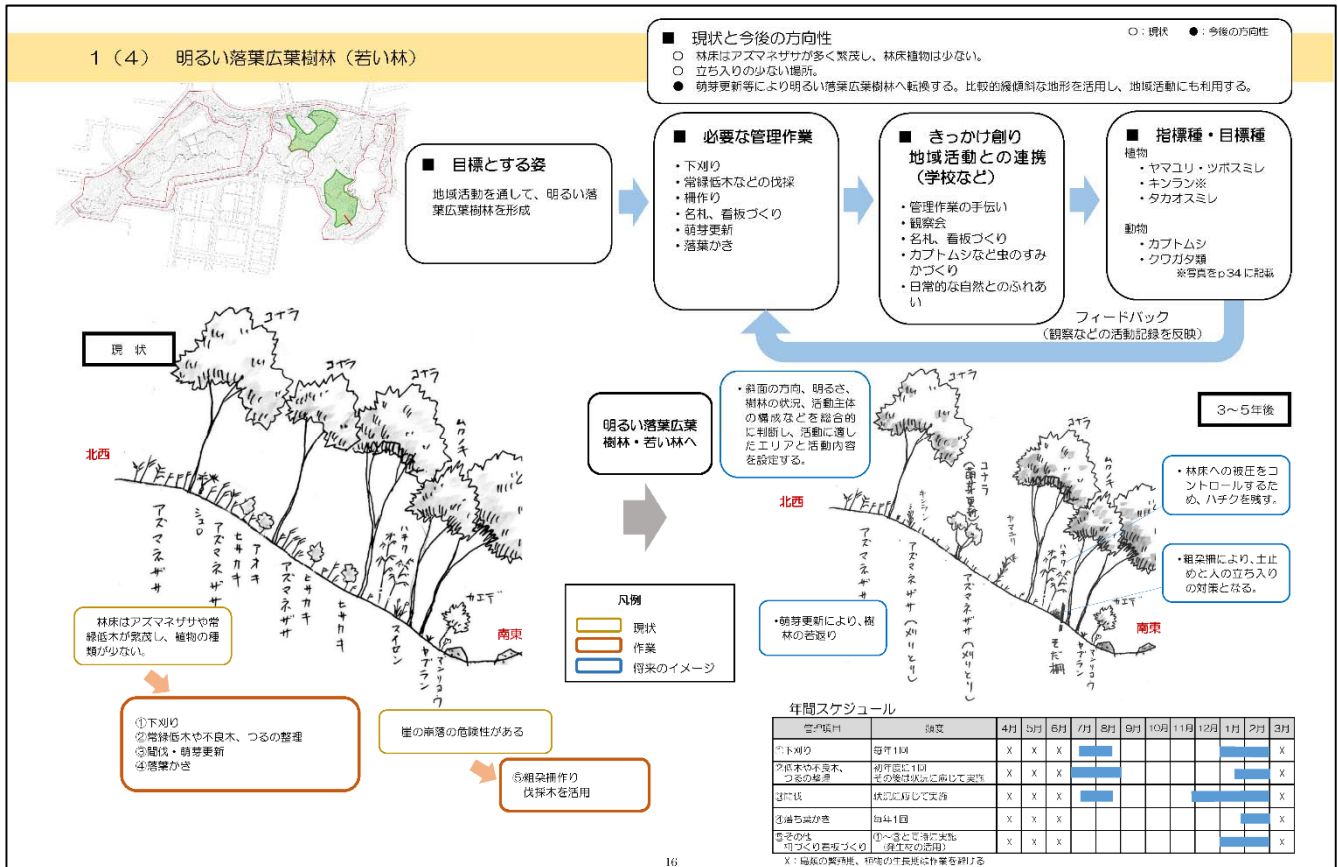


森づくりのための現地調査の様子

● 茅ヶ崎公園愛護会では「保安全管理計画」を作っています

茅ヶ崎公園では、公園愛護会と都筑土木事務所が協働で、よりよい維持管理方針を定めるために、話し合いを行い「茅ヶ崎公園樹林地保安全管理計画」を策定しています。これにより、良好な地域資源である茅ヶ崎公園樹林地のさらなる質の向上を図っています。

▼保安全管理計画の抜粋



● 森の保全を進めています

市内に残る森の多くは民有地です。

市では、森の所有者の方ができるだけ長く森を持ち続けられるように、所有者の方のご理解とご協力をいただき、「市民の森^{※1}」や「特別緑地保全地区^{※2}」などといった、緑地保全制度への指定を進めています。

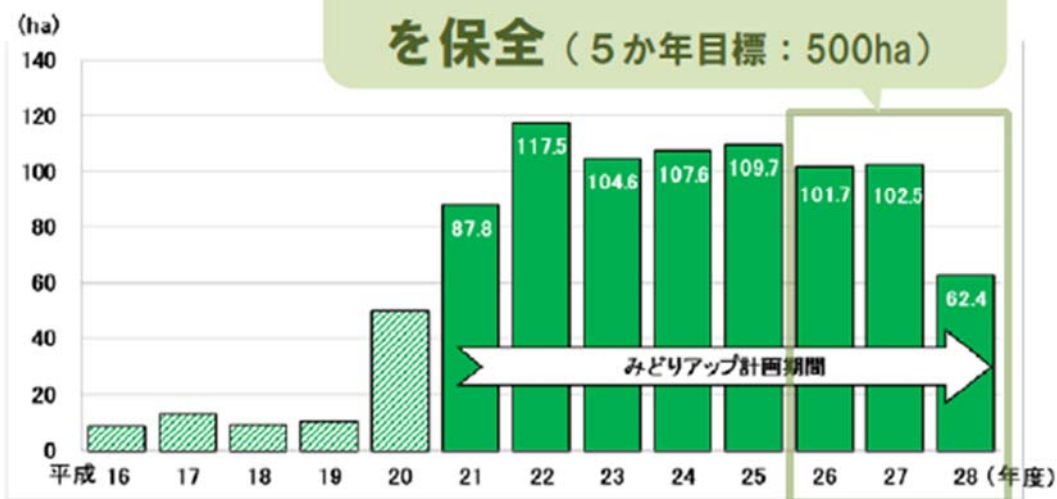
緑地保全制度で森が指定されると、建物を建てたり、木を伐採したりすることが制限されますが、税金の軽減や維持管理の面から支援を受けることができます。

また、相続税の問題などで、相続のときに森を手放さざるえない場合がありますが、「市民の森」や「特別緑地保全地区」に指定されている森は、横浜みどり税を活用して、市がその土地を買取ることができます。

横浜みどりアップ計画が始まり、緑地保全制度で指定された森は増えています。



指定のスピードは、
みどりアップ前の
5倍以上になりました



■ 「緑地保全制度」により新規指定された森の年度ごとの面積

※1 市民の森…概ね2ha以上のまとまりのある樹林地などを対象に、山林所有者の方々との契約により市民の憩いの場として緑を守り育てて、利用させていただく制度。

※2 特別緑地保全地区…まとまりのある貴重な緑地（概ね1,000㎡以上）を法指定により永続的に保全する制度

まちの森をみんなで育んでいる現場
茅ヶ崎四丁目 メゾンふじのき台

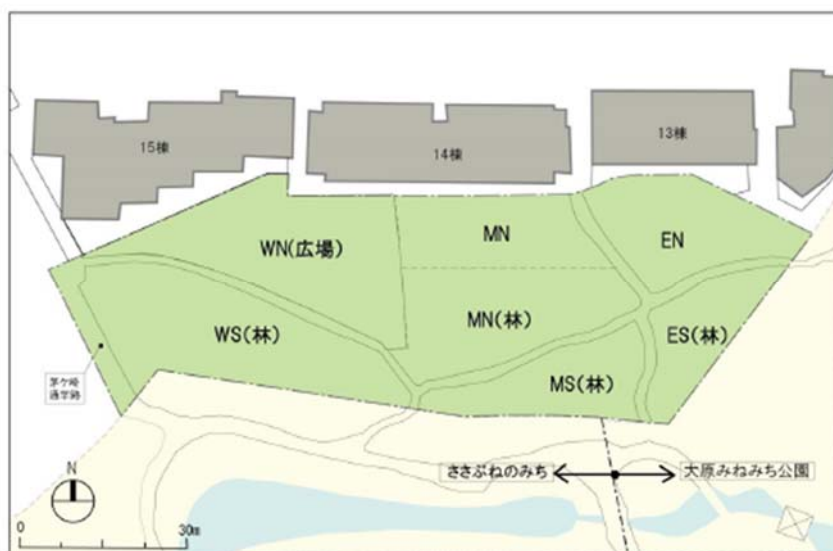
取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む
 施策 2 良好な森を育成する取組の推進
 事業③ 森を育む人材の育成 (2) 森づくり団体への支援

● 団地の住民と森づくり活動団体とで森を育んでいます

指定された緑地保存地区^{※3}の所有者は、植生及び環境を良好に保つために管理する必要があるため、横浜市が税の軽減や維持管理の面などから支援しています。

メゾンふじのき台保存緑地は、横浜市と協定を結び、団地の住民が維持管理を行うことになっており、平成元年4月に設置されました。

管理は、メゾンふじのき台管理組合内に、森づくり活動団体（作業部会）を結成して実施しています。また、横浜みどりアップ計画の森づくりアドバイザーの派遣を受けて、専門家と現地視察や検討を行いながら、平成29年3月には「メゾンふじのき台保存緑地 中長期管理に関する提案」という、維持管理の考え方や管理作業のポイントをまとめたものを作成しました。



▲「メゾンふじのき台保存緑地 中長期管理に関する提案」から抜粋
 —エリアを敷地状況や利用状況によってゾーニングしています。

※3 緑地保存地区…横浜市の緑地保全制度によって指定した、市街化区域の身近な樹林地です。

● 森づくり活動団体へ支援

みどりアップ計画では、市民や事業者と市との協働により森を育む取組を進めるため、市民の森や都市公園内の樹林で森づくり活動に取り組む市民や団体を対象に、活動のために必要となる知識や技術の習得に関する研修を実施しています。他にも専門家の派遣や活動への助成、道具の貸出しなどを行っています。

● 森づくり活動団体への加入方法は？

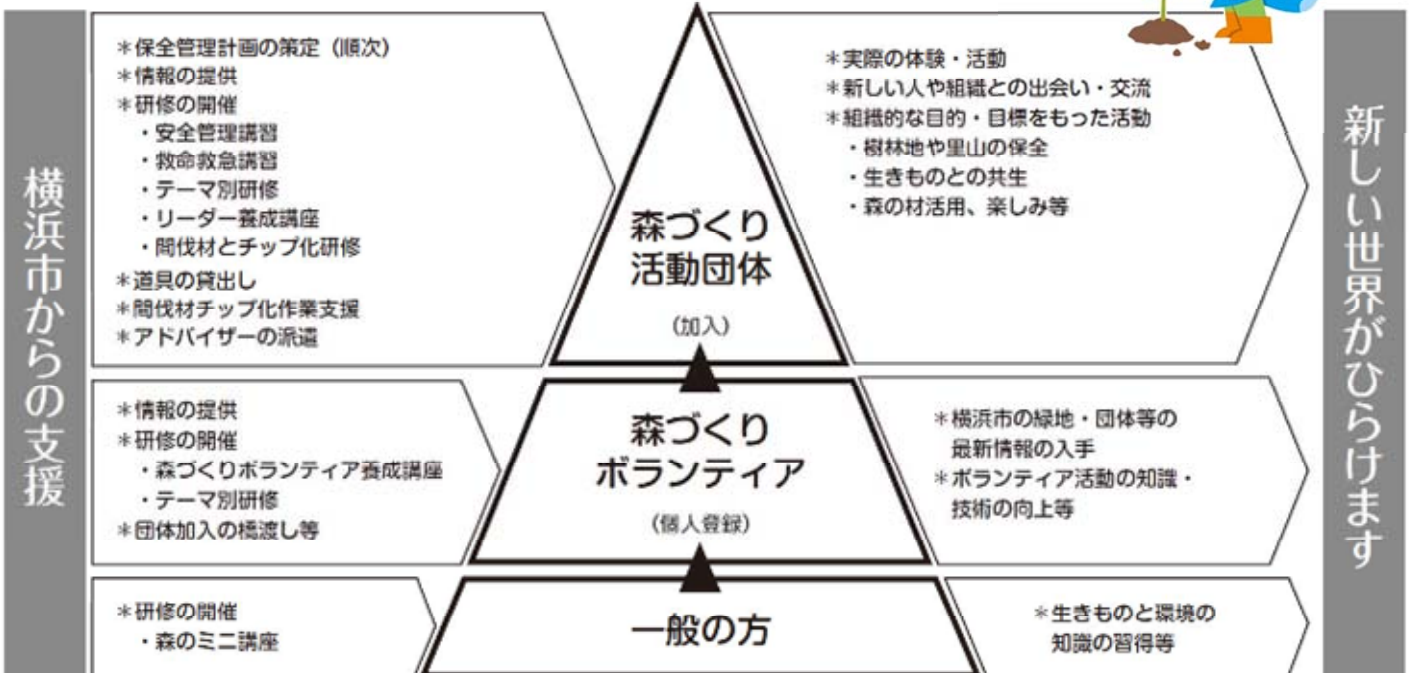
森づくりに関心のある方は、まず「森づくりボランティア」として個人登録をさせていただきます。登録した方は、研修等の支援を市から受けながら、次のステップとなる活動団体への加入を目指すことができます。

一般の方が個人登録、そして団体加入へとステップアップしていくに伴い、そこで得られるものの質が高まっていくことも期待されます。

森を守ることは、生物多様性の維持向上や、樹林地の質や安全性の向上につながります。
またそういった活動は環境教育と生活文化伝承の場としての役割を果たします。



森づくりボランティアのステップアップ概念図



● ウェルカムセンターに遊びに行こう！

森に遊びにきませんか ～ウェルカムセンターでお待ちしています

子どもから大人まで多くの市民の皆様が、森を訪れ、森を知り、楽しむことができる環境を整えるため、横浜みどりアップ計画では、既存施設を活用して整備した5館のウェルカムセンターを運営していきます。

ウェルカムセンターは、各館の特徴を生かし、森を安全に散策するための情報や森の生き物などの情報を発信する「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座などを開催する「普及啓発・環境教育」、「休憩場所の提供」を行います。

例えば、自然観察センター（横浜自然観察の森）では、レンジャーが、森の自然について解説したり、小学生や企業など団体を対象に講座を開催したりしています。四季の家（寺家ふるさと村）と虹の家（舞岡ふるさと村）では、地域の農業や自然・文化の紹介に加えて、森の散策に関する情報の提供や、自然観察会などを行っていきます。

横浜の森や自然に興味を持たれたら…まずはウェルカムセンターにお立ち寄りください。



自然観察センター内の様子



にいはる里山交流センターの展示



企業の担当者を対象とした講座



自然観察センターの全景

森づくりガイドラインを活用する現場 大原みねみち公園・ささぶねのみち

- 取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む
施策2 良好な森を育成する取組の推進
事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり
(1) 森づくりガイドライン等を活用した維持管理の推進

● ここでは森づくりガイドラインに沿った維持管理を行います

森づくりガイドラインは、市民の森や市有緑地、公園内のまとまった樹林を対象に、行政や市民ボランティアが森づくりを効果的かつ効率的に実施するための技術指針です。横浜市内で見られる森に最大限共通すると思われる要素が記載されています。

実際の維持管理作業は、森の現在の状況と目指す森の状況を把握し、どのような作業がいつ、どれだけ必要なのかなど、全体のバランスを見ながら進めることが大切です。



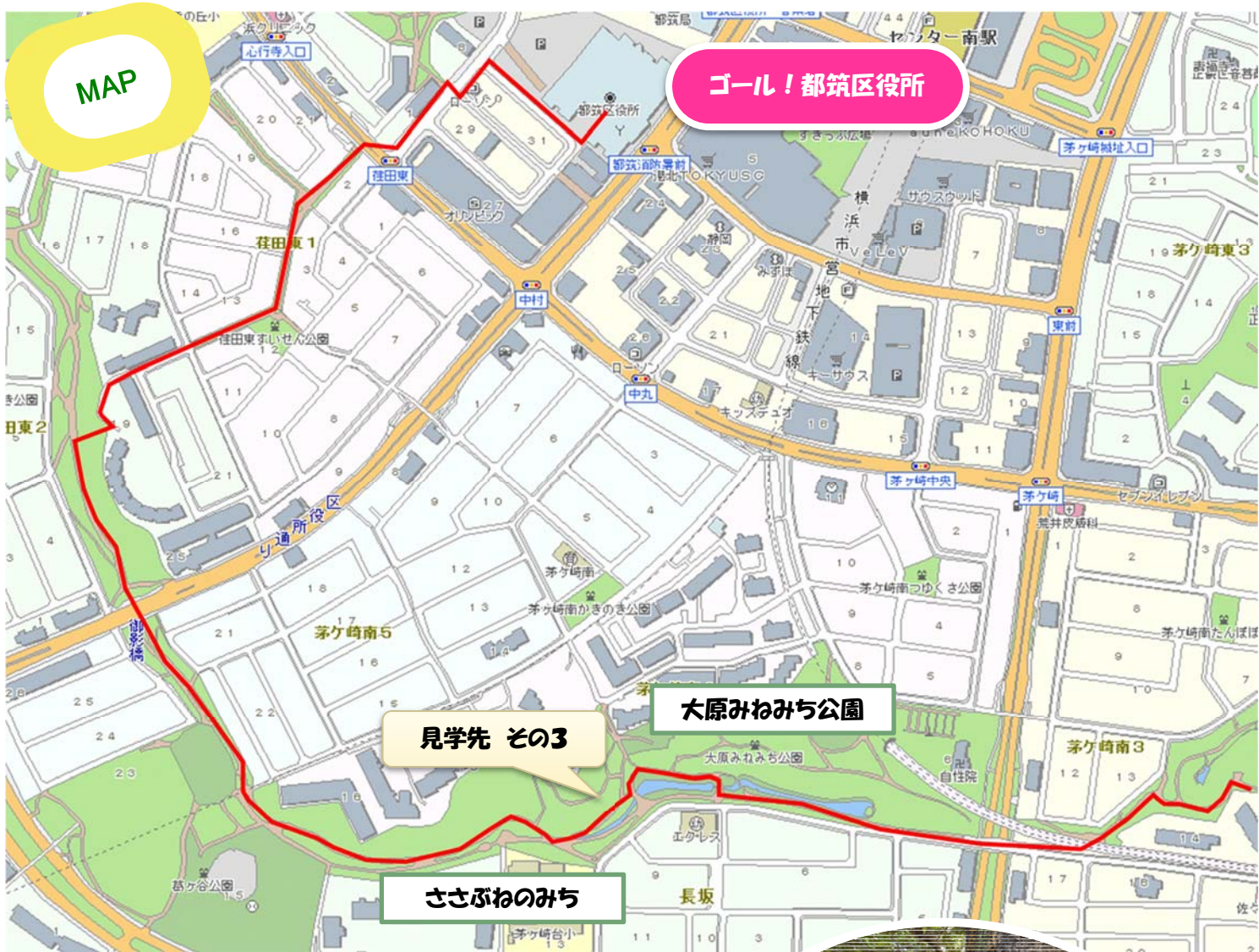
冬は多くの生き物が休眠しているので作業の影響を最小に抑えられます。萌芽更新や全面的な草刈りなどで植生の再生を図る場合に最適です！

▲横浜市森づくりガイドライン

※「横浜市森づくりガイドライン」は横浜市環境創造局のホームページでも見られます。

[横浜市森づくりガイドライン](#) [検索](#)





MAP

ゴール！都築区役所

見学先 その3

大原みねみち公園

ささぶねのみち



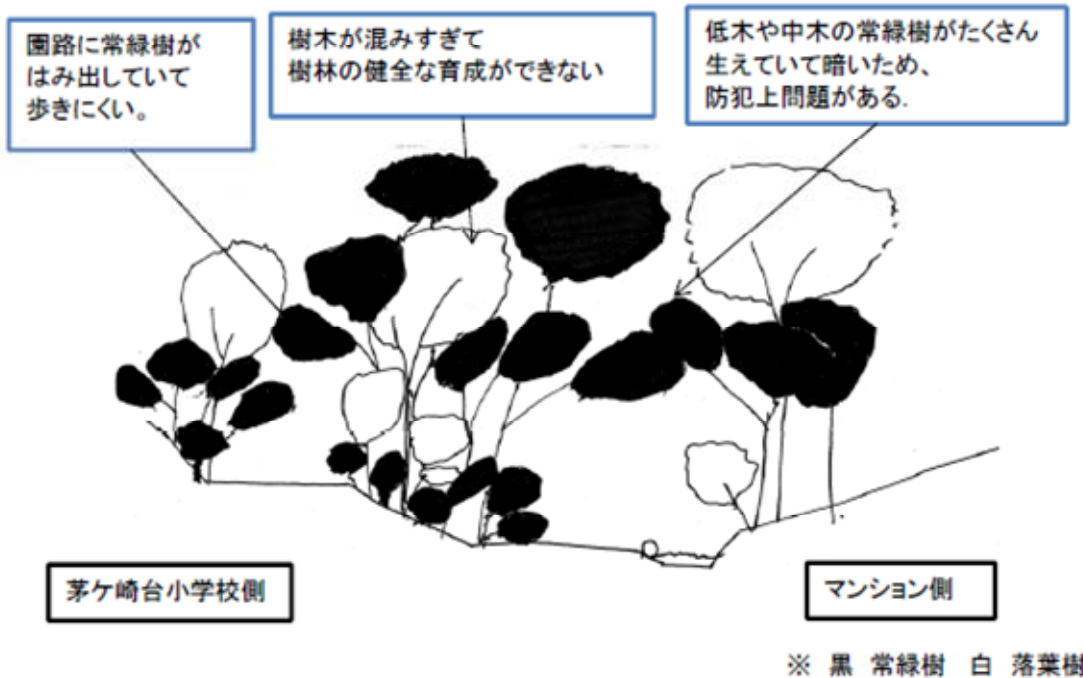
これからよりよい環境を目指すため、
管理作業をする予定です。
作業のための目印がつけてあります。

● 維持管理作業イメージ

ささぶねのみちは整備から20年以上経過し、当初に植えられた樹木が大きく成長しすぎているため間伐を行います。

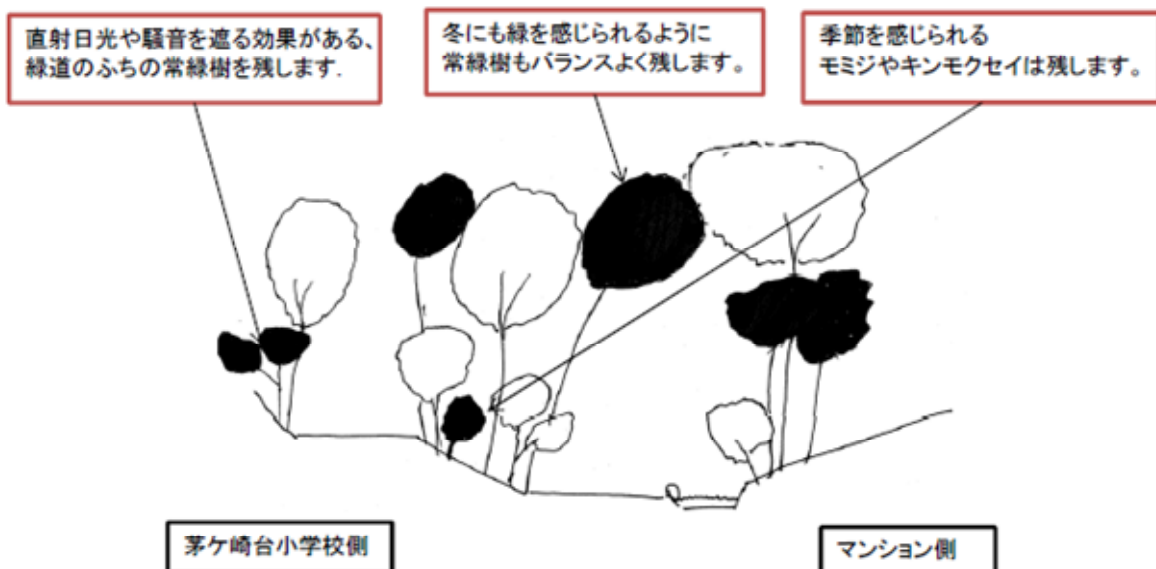
作業前

樹木がこみ入って緑道全体が暗い



作業後

落葉樹中心の木漏れ日が入る明るい緑道に

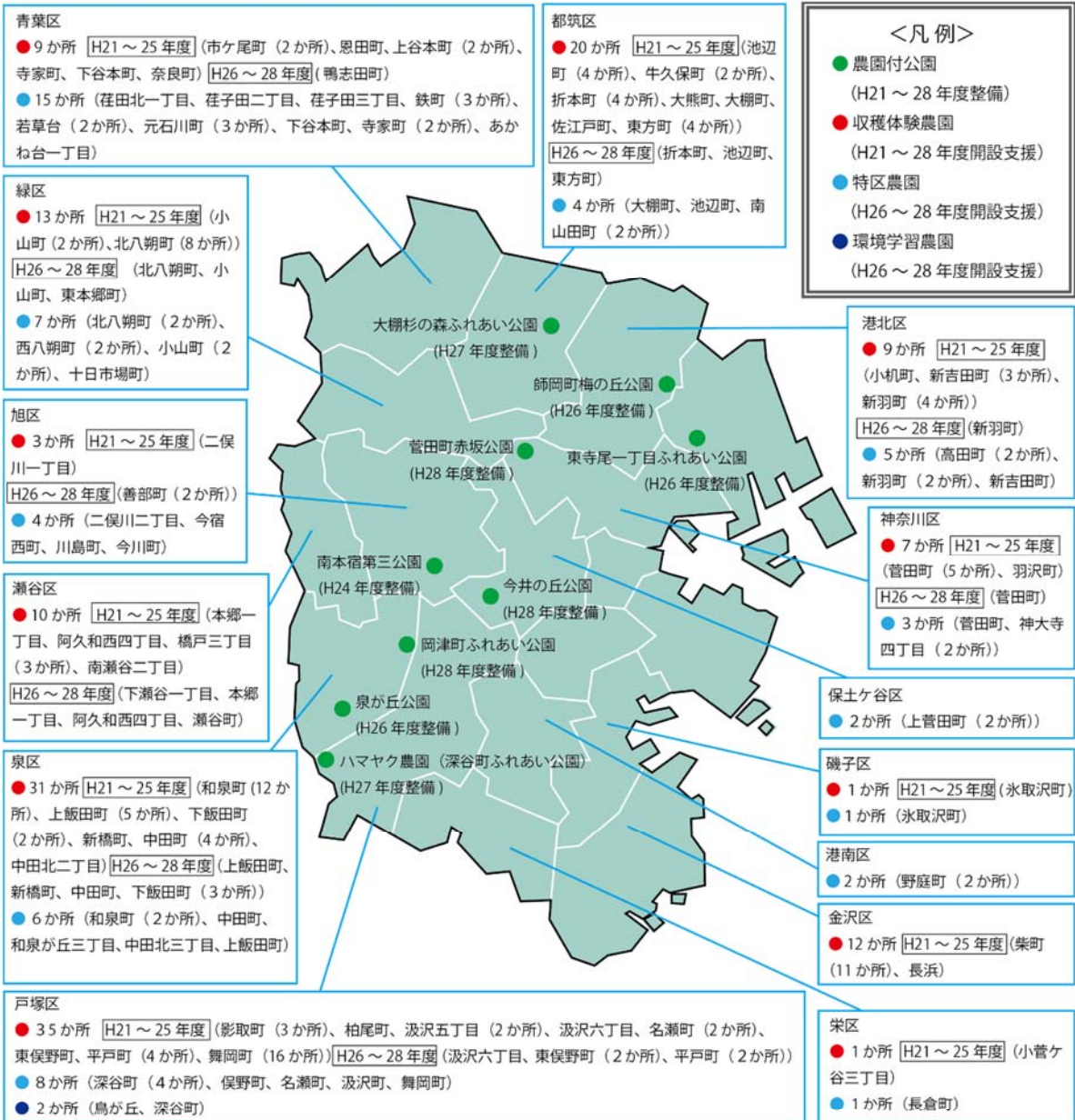


● その他の身近な取組を一部ご紹介します！

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

◆ 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

市民が農とふれあう場を提供するため、気軽に収穫体験ができる農園から、本格的な農作業ができる農園まで、開設や整備を進めています。



● 農園付公園



● 収穫体験農園



● 特区農園



● 環境学習農園

- その他の身近な取組を一部ご紹介します！

柱3 市民が実感できる緑をつくる

◆都心臨海部の緑花による賑わいづくり

多くの市民が時間を過ごし、国内外からも多くの観光客が訪れるエリアである都心臨海部の都市公園、港湾緑地、街路樹などを中心に、質の高い緑や花の整備と管理を中心に展開しています。いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街となるように、緑や花を良好に育てています。



チラシも
付けています♪



- みどリアップ月間のイベントの一部をご紹介します！

よこはま食と農の祭典 2017

新鮮でおいしい横浜野菜や加工品の販売、市内産の花や植木の展示、農機具の展示など、横浜の「農」にふれて・みて・味わえるイベントです

- ▶日時 11月18日(土)・19日(日)10時～16時
- ▶会場 北仲通北第二公園(横浜北仲マルシェ内)ほか
(JR・市営地下鉄 桜木町駅下車)



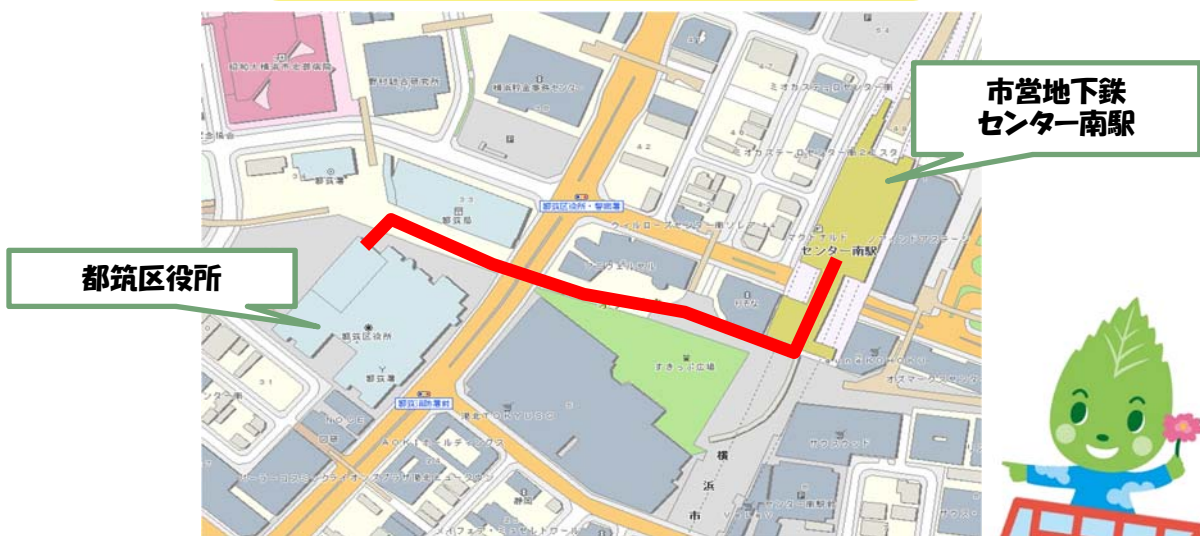
よこはま森の楽校イベント

横浜の大学生が主体で企画した、森の魅力や役割を伝えるイベント。森の恵みを活かしたクラフトづくりやワークショップが楽しめます。

- ▶日時 11月19日(日)12時～17時(予定)
- ▶会場 クイーンズサークル(クイーンズスクエア横浜)
(MM線みなとみらい駅下車)ほか



区役所から駅まで



本日はご参加ありがとうございました！

横浜みどりアップ計画のマスコットキャラクター

横浜みどりアップ 葉っぴー について

プロフィール

生まれたところ	横浜の森で目覚めた
何者？	森の妖精
年齢	妖精なのでわからない
誕生日	6月20日(緑の環境をつくり育てる条例の施行日)
体重	88g (葉っぱだけに)
身長	64cm (8×8=64なので) (妖精なので、身長体重は自在に変えることができる。)
性格	普段は天真爛漫で明るい、水がなくなると元気がなくなる
好きなこと	日向ぼっこ(光合成)
チャームポイント	葉脈
特技	魔法の花で緑を増やす
仲間	色々な生き物と友達 (虫と友達なので、毛虫や青虫にも食べられない)

